

野村万作・萬齋・裕基 狂言の世界



狂言
木六駄

きろくた

太郎冠者 野村 萬齋

主 野村 裕基
茶屋 高野 和憲
伯父 深田 博治
後見 中村 修一

狂言
萩大名

はぎだいみょう

大名 野村 万作

太郎冠者 飯田 豪
亭主 中村 修一
後見 深田 博治

小舞
景清

かけきよ

後

野村 裕基

地謡

高野 和憲
野村 萬齋
深田 博治

解説 野村 萬齋

—— 休憩二十分 ——

萩大名

はぎだいみょう

近々都から帰国することになった田舎大名が、太郎冠者の案内で、とある庭園に萩の花見に出かける。風流者の亭主が、来客に必ず「首所望することを知っている太郎冠者は「七重八重 九重とこそ思ひしに 十重咲きいづる 萩の花かな」という聞き覚えの歌を大名に教えておく。見事な庭を楽しんで後いよいよ歌を詠むことになるが、大名は……。
秋の風情豊かな庭を舞台に、豪快な大名と繊細な和歌の世界のギャップが笑いを誘います。三人の軽妙なやりとりを、こゆつくりお楽しみください。

木六駄

きろくた

主人は、山ひとつ向うの都に住む伯父へのお歳暮として、炭を六駄と木を六駄、それと上等の樽酒を届けるよう太郎冠者に命ずる。雪の降る山中、荷を積んだ十二頭の牛を追ひ、ようやく峠の茶屋にたどり着いた太郎冠者は、酒を所望するが、あいにく茶屋が切らしていたので、届けるはずの樽酒に手をつけ、茶屋と酌み交わすうちに全部飲み干してしまふ。更に酔った勢いで木六駄まで茶屋にやつてしまふ。太郎冠者は残りの炭六駄をのせた牛を引いて伯父のもとへ行くのだが……。
降りしきる雪の中、糞笠をつけ、一本の追竹だけで十二頭の牛を追う太郎冠者の演技が見どころです。また、酒宴の際に酔態で舞う「鴉舞」など、狂言として重厚な構成の中に庶民の生活感情が豊かに描かれた秀作です。

野村 万作

のむら まんさく

1931年生。重要無形文化財各個指定保持者(人間国宝)、文化功労者。日本芸術院会員。祖父・故初世野村萬齋及び父・故六世野村万蔵に師事。3歳で初舞台。早稲田大学文学部卒業。「万作の会」主宰。軽妙洒脱かつ緻密な表現のなかに深い情感を湛える、品格ある芸は、狂言の一つの頂点を感じさせる。国内外で狂言普及に貢献。ハワイ大・ワシントン大では客員教授を務める。

芸術祭大賞、紀伊國屋演劇賞、日本芸術院賞、紫綬褒章、坪内逍遙大賞、朝日賞、長谷川伸賞、旭日小綬章、中日文化賞、ニューヨーク・ジャパソフサエティ賞等、多数の受賞歴を持つ。02年早稲田大学芸術功労者として表彰を受ける。練馬区名誉区民。月に悪かれたビエロ「子午線の祀り」「法螺寺」「敦一山月記・名人伝」等、狂言師として新たな試みにもしばしば取り組み、現在に至る狂言隆盛の礎を築く。後進の指導にも尽力。練馬文化センター名誉館長。

野村 萬齋

のむら まんさい

1966年生。祖父・故六世野村万蔵及び父・野村万作に師事。重要無形文化財総合指定者。3歳で初舞台。東京芸術大学音楽学部卒業。「狂言ござる万座」主宰。国内外で多数の狂言・能公演に出演する一方、現代劇や映画・テレビドラマの主演、「敦一山月記・名人伝」「マクベス」「子午線の祀り」など古典の技法

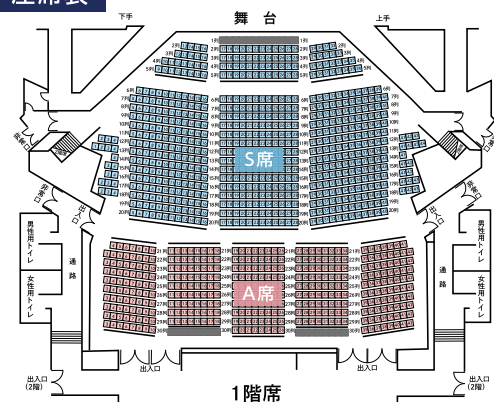
を駆使した作品の演出、NHK「にほんごであそぼ」出演など幅広く活躍。94年に文化庁芸術家在外研修制度に功渡英。芸術祭新人賞・優秀賞、芸術選奨文部科学大臣新人賞、朝日舞台芸術賞、紀伊國屋演劇賞、毎日芸術賞千田是也賞等受賞多数。21年親世寿夫記念法政大学能楽賞、22年松尾芸能賞大賞受賞。石川県立音楽堂邦楽監督、東京芸術大学客員教授。

野村 裕基

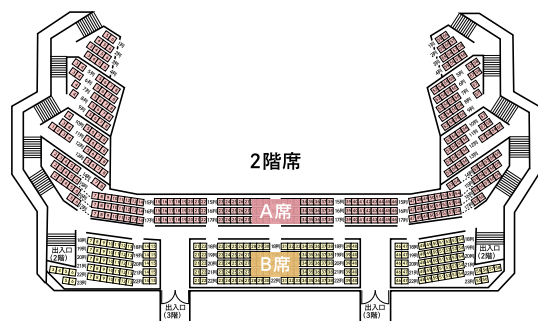
のむら ゆうき

1999年生。野村萬齋の長男。祖父・野村万作及び父に師事。慶応義塾大学法学部卒業。3歳の時に「鞍馬」で初舞台後、子方として国内外を問わず多数の舞台に出演。17年「三番叟」、20年「奈須与市語」、22年10月「釣狐」を披露、「万作の会」の若手狂言師の一人として舞台を動めている。能楽協会会員。

座席表



1階席



2階席

新型コロナウイルス対策

- 愛知県の指針や全国公立文化施設協会のガイドライン等に沿った対策を行います。
- 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、座席販売の条件が変更になる場合がございます。予めご了承ください。



○ご来場前に検温をお願いいたします。37.5度以上の発熱や咳のある方、体調のすぐれない方はご来場をお控えください。○会場内では、マスクの着用・手洗い・手指の消毒・身体的距離の確保にご協力をお願いいたします。○ご予約時にいただいた氏名・電話番号を、新型コロナウイルスに感染された方がご来場された場合、必要に応じて保健所等の公的機関へ提供いたしますことを予めご了承ください。

○お客様都合でのキャンセル・変更はできませんので、充分ご検討の上、ご購入ください。○鑑賞マナーにご協力ください。

アクセス

JR東海道本線「尾張一宮」駅下車、
または名鉄名古屋本線「名鉄一宮」駅下車

▶名鉄バス(名鉄一宮駅バスターミナル4番のりば)
「江南駅」行きまたは「江南団地」行き
「両郷町」下車・・・徒歩 南へ約8分

▶バス(一宮総合駅西口バスのりば)
「市民病院」行き「市民会館」(子ども文化広場図書館)下車
・・・徒歩 東へ約3分

※駐車場には限りがございます。
なるべく公共交通機関をご利用ください。

